株式会社 2WINS
2026 年 11 月 18 日

NVIDIA 日本法人代表 大崎真孝氏＆エンタープライズ事業担当 VP 井崎武士氏、クオンタムリープ 代表取締役副会長 橋谷義典氏らが 東大生×経営者の交流会「東大メシ」に登壇！ ～松尾研発スタートアップ 2WINS 代表 小川とパネルディスカッション～

東京大学発 AI スタートアップ企業である株式会社 2WINS（本社：東京都文京区、代表取締役 CEO：小川椋徹、以下「2WINS」）は、一般社団法人日本ベンチャーカンファレンス（本社：東京都港区、代表理事：鈴木ゆりえ）と共同で運営する現役東大生×経営者の交流会「第 56 回 東大メシ」を、先日都内で開催いたしました。

今回は、エヌビディア合同会社日本代表兼米国本社副社長 大崎真孝氏、エヌビディア合同会社 日本法人 エンタープライズ事業担当 バイスプレジデント/一般社団法人 日本ディープラーニング協会 理事 井崎武士氏、クオンタムリープ株式会社 代表取締役副会長 橋谷義典氏をはじめとする各業界の第一線で活躍するトップランナーの方々をお招きしました。なお、現役慶應生×経営者の交流会「塾生メシ」とのコラボ企画として実施しました。







■当日の様子

当日は、2WINS 代表・小川椋徹がモデレーターを務め、AI コンピューティングを世界で牽引する NVIDIA の大崎真孝氏・井崎武士氏をはじめ、ブランド経営・宇宙開発・法律・エンターテインメントなど異なるフィールドで活躍する登壇者を迎え、3 部構成でパネルディスカッションを実施いたしました。

＜本件に関するお問い合わせ先＞
株式会社 2WINS 広報担当：水野（ミズノ） Email: pr@2wins.ai TEL: 090-9941-0515

＜トークテーマ①～NVIDIA が語る、AI 時代を切り拓く開発者エコシステムとキャリア～＞

NVIDIA の 2 名が、キャリアの歩みと、同社の成長を支える開発者エコシステムをテーマに議論しました。大崎氏からは、米国の半導体メーカーに約 23 年在籍し、エンジニアから営業、マネジメントまでを経験した後に NVIDIA へ加わった経緯と、入社後に前職での見方にとらわれずに臨む姿勢が求められたエピソードが語られました。井崎氏からは、大崎氏から声をかけられて入社し、ディープラーニングがほとんど知られていない時期に「AI をやってほしい」と任された経緯が語られました。論文や書籍を頼りに独学を重ね、飛び込み営業から日本での事業をゼロから広げていったというエピソードも紹介されました。さらに井崎氏からは、ディープラーニングに取り組み始めた頃に東京大学の松尾豊教授の著書を読み、連絡を取ってみると「同期」のような間柄だったことから意気投合し、2017 年に日本ディープラーニング協会（JDLA）を共同で設立した経緯が紹介されました。松尾研発スタートアップである 2WINS にとっても縁の深いエピソードとなりました。同社の強みについては、製品を売ること以上に開発者を支援することを戦略の中心に据え、大学や研究機関を中心にソフトウェアや開発ツールを提供することでエコシステムを育ててきた点が挙げられました。グラフィックス処理で培った並列処理の技術が、スーパーコンピューター、AI、フィジカル AI へと広がってきたこと、また技術の最先端を捉えて投資を続けてきたことが成長につながったとの見方も示されました。組織づくりの面では、挑戦して失敗することは許容される一方、挑戦しないことは許されないという考え方や、失敗から得た学びを共有して組織として強くなるという姿勢が紹介されました。





＜登壇ゲスト＞

大崎真孝氏

エヌビディア合同会社 日本代表兼米国本社副社長

1990 年（平成 2 年）近畿大学理工学部原子炉工学科卒業後、1991 年（平成 3 年）に日本テキサス・インスツルメンツ株式会社に入社。大阪でエンジニアと営業を経験した後、米国本社に異動し、ビジネスディベロップメントを担当。本社勤務を含め 20 年以上、DSP、アナログ、DLP 製品など幅広い製品に携わりながら、さまざまなマネジメント職に従事。2014 年（平成 26 年）、エヌビディア合同会社の日本代表として入社。パソコン用ゲームのグラフィックス、インダストリアルデザインや科学技術計算用ワークステーション、スーパーコンピューターなど、NVIDIA 製品やソリューションの市場およびエコシステムの拡大を牽引し、日本における AI コンピューティングの普及に注力している。首都大学東京で経営学修士号（MBA）を取得。

井崎武士氏

エヌビディア合同会社 日本法人 エンタープライズ事業担当 バイスプレジデント／

一般社団法人 日本ディープラーニング協会 理事

東京大学院修了。Texas Instruments で主にアプリケーションプロセッサ、信号処理ソフトウェアの開発に従事後、デジタル製品のビジネス開発部門責任者を経て、2015 年に NVIDIA 入社。ディープラーニン

＜本件に関するお問い合わせ先＞

株式会社 2WINS 広報担当：水野（ミズノ） Email: pr@2wins.ai TEL: 090-9941-0515

グのビジネス開発部門責任者を経て、現在エンタープライズ事業本部を統括。一社）日本ディープラーニング協会　理事、NEDO 技術委員など兼任。

＜トークテーマ②～ソニーでの経営経験から考える、キャリアと人とのつながり～＞



橋谷義典氏が、ご自身のキャリアを振り返るプレゼンテーションを行いました。資金調達や M&A、海外子会社の経営、CEO 室長として携わった経営機構・ガバナンス改革、ブランド戦略、CSR など、ソニーで多様な職務を経験してきた道のりが紹介されました。学生へのメッセージとしては、学生時代に本当にやりたいことを見極めるのは難しく、就職先は出会いに左右される部分が大きいとしたうえで、得意なことを探すよりも自分にできないことを見つける方が容易だとしたうえで、それを補ってくれる仲間を社内外に見つけることの重要性が示されました。人を知るには物差しが必要で、最も身近な物差しは自分自身であるとして、日頃から自分が何者かを考えることの大切さが語られました。また、自分よりすごいと思う人がいれば、その人を頼ればよいという感覚が大事であるとの考えも共有されました。

＜登壇ゲスト＞



橋谷義典氏
クオンタムリープ株式会社　代表取締役副会長
東京大学を卒業後、ソニーへ入社し、資金調達や M&A を担当。ソニーヨーロッパファイナンス代表取締役社長を歴任し、ソニーCEO 室長として経営トップをサポートした後、ブランドマネジメント・総務・IR・広報・CSR などの責任者を歴任。電通との合弁広告代理店の代表取締役会長を最後にソニーを卒業。2020 年よりクオンタムリープに参画し、経営を牽引している。2WINS の顧問に就任しているほか、数社の社外取締役・社外監査役・顧問にも就任中。

＜トークテーマ③～各業界のリーダーが語る、AI 活用の現在地と人の役割～＞



各業界の第一線で事業を率いる 5 名が、自社での AI 活用の現在地をテーマに議論しました。王氏からは、約 1 年前に全社で AI 活用を始め、ご自身にとって経営数値の分析や多言語でのやり取りが格段に楽になった一方、経験があるからこそ使いこなせていると捉え、若い世代が AI とともにどこまで成長できるのかを悩んでいるとの率直な問いかけがありました。堀内氏からは、新施設のイメージ画像を AI で簡単に作れることで関係者の納得や意思決定が進めやすくなるほか、来場者の反応に応じて体験が変わるアトラクションへの応用可能性が紹介されました。小嶋氏からは、機関投資家が AI で情報を収集する時代には企業側も情報発信のあり方を見直す必要があるとの見方に加え、AI による効率化が進む中で人としての知識や経験をどう積み重ねるかは答えの出ていない問いであるとの考えが共有されました。小田氏からは、宇宙開発では物理的な試験とシミュレーションの双方が今後も必要になるとの見方が示されました。酒井氏からは、契約書チェックや定型化した紛争分野は AI との親和性が高いとしたうえで、今後は案件を獲得できる弁護士とそうでない弁護士の差が広がるとの

＜本件に関するお問い合わせ先＞
株式会社 2WINS　広報担当：水野（ミズノ）　Email: pr@2wins.ai　TEL: 090-9941-0515

見通しが示されました。学生へのメッセージとしては、小田氏から、出口を目的とするのではなく、10 年先、20 年先を見据えて誰の課題を解決するのかという視点で事業に取り組んでほしいとの呼びかけがありました。







＜登壇ゲスト＞

王 宏平氏

株式会社マザーハウス 取締役 CFO 兼 COO



大学在学中に経済に興味を持ち、マクロ経済分析などを行うも、経済の活きた世界を見たいという想いから、中小企業金融公庫（現日本政策金融公庫）に入社。7年間、融資営業畑を歩み、シンクタンク出向や英国留学等を挟んだのち、本部勤務を経て、タイ国バンコック銀行へ出向。金融という離れた立場からでなく、実際に事業会社で働きたいという想いを強くし、素材開発から販売まで全て自社で行い、正直にお客様へ伝えられるマザーハウスのビジネスに共感し、帰国と同時に 2016 年にマザーハウス入社。店舗勤務、経理・財務マネージャーを経て、2018 年 10 月に執行役員に就任。2021 年から現職。

堀内基光氏

富士急行株式会社 専務取締役・専務執行役員



2014 年に慶應義塾大学法学部法律学科を卒業後、株式会社みずほ銀行を経て、2020 年に富士急行へ入社。2024 年に米国シカゴ大学経営大学院（Chicago Booth）を修了し、MBA を取得。
企画部理事、社長室長兼企画部長、執行役員、取締役、常務取締役・常務執行役員を歴任し、2026 年 6 月より専務取締役・専務執行役員を務める。現在は、社長室長、CLTV 推進室、総務部、人事部、宣伝部、企画部を担当。

小嶋淳平氏

IMV 株式会社 代表取締役社長兼 CEO

大学卒業後、民間企業での勤務を経て 2006 年に当社へ入社。入社後は海外事業に従事し、海外拠点の立ち上げ等に関わる。2015 年、代表取締役社長に就任。その後、2024 年 1 月より 現職。2000 年、慶應義塾大学経済学部卒。

＜本件に関するお問い合わせ先＞
株式会社 2WINS 広報担当：水野（ミズノ） Email: pr@2wins.ai TEL: 090-9941-0515



小田翔武氏
AstroX 株式会社　代表取締役 CEO
1992 年兵庫県生まれ。これまで IT 企業などを複数社創業し経営、売却。「宇宙開発で"Japan as No. 1"を取り戻す」をビジョンに掲げ 2022 年に宇宙開発企業 AstroX 株式会社を設立。 日本の宇宙開発におけるローンチヴィークル不足の解決を目指し、Rockoon 方式による小型ロケット開発を進める。



酒井将氏
ベリーベスト法律事務所　創業者・代表弁護士
1999 年、慶応義塾大学法学部法律学科卒業。2000 年、司法試験合格。2002 年、最高裁判所司法研修所修了。2005 年、弁護士ドットコム株式会社（東証プライム 6027）を共同創業し、代表取締役副社長に就任。2006 年、法律事務所オーセンスを開設。2010 年、弁護士ドットコム株式会社を退任後、ベリーベスト法律事務所を開設。現在は、守秘義務に配慮した自社開発「ベリーベスト AI」の運用や、リーガルリサーチ AI の導入、オンライン調停(ODR)事業の始動など、法律実務の AI 活用を推進している。

■パネルディスカッション　モデレーターについて



小川　椋徹
株式会社 2WINS　代表取締役 CEO
東京大学大学院情報理工学系研究科　知能機械情報学専攻（修士卒）
「GCI2023」では優秀修了生に選抜され、シンガポール視察に参加。東大生の AI・Web3 コミュニティ「本郷 web3 バレー」Founder として国内最大規模の学生ハッカソンを主催するほか、産官学をつなぐ学生主体の AI・Web3 プラットフォーム「学生 web3 連合」を運営する一般社団法人学生 web3 連合の代表理事を務めるなど、地域・国境を超えたコミュニティ形成にも注力。アカデミアでは協調型自動運転の研究に従事。2022 年 2 月、東大発 AI スタートアップ「2WINS」を創業。東京大学大学院やインド工科大学等の出身研究者を中心として、国内最先端の言語系 AI・画像系 AI・データサイエンスを強みに、パートナー企業の経営課題に深く踏み込む本質的なソリューションを提供する。

■東大メシについて ― 東大生 × 経営者の交流会 ―
2021 年 10 月より、一般社団法人日本ベンチャーカンファレンスが運営する「Tokyo Venture Conference」と共同で開催。これまで累計約 50 回以上開催し、延べ約 500 名の学生が参加しています。起業やベンチャー、経営に関心のある東大生と、各業界で活躍するトップランナーをお招きし、フランクに交流できる場を提供しています。

Instagram：https://www.instagram.com/todaimeshi
X：https://x.com/todaimeshi
LinkedIn：https://www.linkedin.com/company/%E6%9D%B1%E5%A4%A7%E3%83%A1%E3%82%B7/

＜本件に関するお問い合わせ先＞
株式会社 2WINS　広報担当：水野（ミズノ）　Email: pr@2wins.ai　TEL: 090-9941-0515

■今後の東大メシについて
開催日時：2026 年 11 月 27 日（金）19:00～21:00
開催場所：〒113-0033 東京都文京区本郷 4 丁目 1-4 Design Place α（アルファ）2F
Incu-Space
対象：大学生
申し込み：https://www.career-cloud.asia/29/form/entryb/index/38025b36b9b70fc22f202d23a59c984c

■一般社団法人日本ベンチャーカンファレンスについて
設立 ：2021 年 5 月 19 日
代表理事：鈴木ゆりえ
所在地 ：〒150-0046 東京都渋谷区松濤 1-28-2
事業内容：東京ベンチャーカンファレンスの運営、コミュニティの運営

■株式会社 2WINS について https://www.2wins.ai/
2WINS は、東京大学が位置する本郷を拠点とする東大発 AI スタートアップです。東京大学大学院やインド工科大学等の出身研究者を中心として、国内最先端レベルの言語系 AI・画像系 AI・データサイエンスを強みに、パートナー企業の経営課題に深く踏み込む本質的なソリューションを提供します。単なる AI ベンダーではなく、現場と経営の両観点を取り入れた課題設定から要件定義、PoC、研究開発・実装、運用まで一気通貫で伴走する AI パートナーとして、企業の成長を加速させます。日進月歩の AI 技術の最新動向と問題解決力を掛け合わせ、〝勝たせる AI〟を企業の競争力へ〟。2WINS は、アカデミアとビジネスの架け橋として、AI の社会実装をリードします。
2025 年 3 月、東京大学「松尾研発スタートアップ®」に認定。
設立： 2022 年 2 月 17 日
所在地： 東京都文京区本郷 2-36-2 TM 畑中ビル 3F・4F
代表者：代表取締役 CEO 小川椋徹
事業内容：AI ソリューション事業

松尾研発スタートアップ
Matsuo Lab Startups

＜本件に関するお問い合わせ先＞
株式会社 2WINS 広報担当：水野（ミズノ） Email: pr@2wins.ai TEL: 090-9941-0515